

上もって
浦を楽しもう!



さいき彦ぱんカンパニー
 小さなパン屋さんですが、食パンや、たこ焼きパンなど多数のパンを販売しています。フットパス中の休憩用にいかがでしょうか。



彦岳
 標高639.35m。山頂からは、四国の山並み・豊後水道・鶴見半島・四浦半島、そして眼下に大入島を望むことができます。山頂には現在、彦岳権現が祀られていて、初詣を兼ねたご来光登山がおすすめです。また、3月下旬頃は山桜が見ごろです。

バラ園
 見頃／5月上旬～6月中旬・10月
 西上浦地区公民館の近くにあり、自宅の庭をオープンガーデンとして開放しています。約150種類の鉢植えや地植え、家の外壁にはわせたつるバラなどが咲き誇っています。庭の各所にはテーマがあり、見る人を楽しませてくれます。駐車場は地区の公民館をご利用ください。



彦岳の麓・狩生の暮らし

大分県佐伯市と津久見市の間にそびえる彦岳の山頂は、特徴のあるドーム型で、古くは豊後水道を行く船が”陸票”としていました。その麓にある佐伯市狩生(かりう)の小さな集落の暮らしを眺めながら歩くコースです。

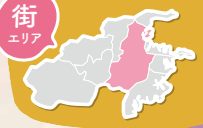
【その他のコース紹介】

フットパスとは?

イギリスを発祥とする『森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと(Foot)ができる小径(Path)』のことです。

佐伯1

軍都佐伯のいまむかしコース



海の恩恵を受け、海と共に生きてきた佐伯の人々の歴史が詰まったコースです。潮風を感じながら歩いてみませんか?

佐伯2

独歩と往く 歴史と文学のみちコース



この道を往けば、明治の文豪国木田独歩が、なぜこの街を深く愛したのかきっとあなたもわかるはず。

狩生

清流BANJYO 寄添いコース



一級河川である番匠川と透明度の高い井崎川沿い、山際の木製遊歩道を散策するコースです。

上浦

かみうら汐風コース



風光明媚な上浦で潮の香りを楽しみながら、豊かな自然にゆっくと身を任せましょう。運が良ければイルカに出会えるかも・・・。

なおかわ里山の暮らしコース



初めてなのにごこ懐かしい、素朴な農村をのんびり歩くコースです。

本匠

清き水の故郷コース



「春の息吹・夏の輝き・水面に映える秋・川霧たつ冬」1年を通して表情豊かな水辺の風景と四季折々の花々が楽しめます。

蒲江

蒲江湾岸散策路コース



今なお昭和を感じさせる懐かしい街並みと新鮮な魚介類を活かした海鮮丼(浦丼)やお寿司はもちろん、佐伯ラーメンも味わえます。

お問い合わせ先
佐伯市観光案内所
 〒876-0803 大分県佐伯市駅前2丁目6番37号
 Tel:0972-23-3400 Fax:0972-28-5200
一般社団法人 佐伯市観光協会
 〒876-0854 大分県佐伯市中村南町1-1 佐伯市役所内
 Tel:0972-23-1101 Fax:0972-23-1146





彦岳の麓・狩生の暮らし

距離：約 4.5 Km
 時間：約 1.5 時間
 高低差：約 60 m
 消費カロリー：約 160 kcal

START & GOAL

1 狩生駅

一部は修復されているが、昭和34年に開設された当時の雰囲気を残したレトロな駅舎。以前は隣接して食堂や釣り具店、詰所などがありましたが、現在は駅舎のみとなっています。



2 彦岳の里ふれあい市場

平成16年より組合員により結成された狩生直売所では、毎週日曜日朝8:00～地元漁師が持つてくる魚や、総菜、雑貨などが販売されており、地域住民だけでなく市外からの方も多く立寄られるそう。



3 王子神社の天井絵

王子神社では小川のせせらぎを聞きながら、美しい天井絵216枚をいつでも見ることができます。保護のため何度か補修され、216枚の内14枚は西上浦中学校(現彦陽中学校)の生徒達が絵を描きました。



4 東邸の庭園

ご主人自らが作った庭園は、季節ごとの風景を楽しむことができ、タイミングが良ければ庭園建設のエピソードが聞けるかも。自由に見学することができますよう一般開放しています。



5 みかん畑(10月～2月初旬)

路地を歩いていると、あちこちで柑橘系の実がなっています。のどかな暮らしを眺めつつ、のんびりと歩いてください。



- 凡例
- 国道番号
 - 神社
 - 寺院
 - トイレ
 - 駐車場